

アピックス便り

編集・発行：アピックス介護事業部
須賀川市森宿字ヒジリ田 54-4
電話：0248-63-1192

知っておきたい！認知症と漢方の知識編

認知症と漢方治療！

認知症が進行して、周辺症状(幻覚・妄想徘徊・睡眠障害・不穏行為等)を改善する薬として認知症治療薬や抗精神薬等が用いられています！近年、認知症の問題行動を改善する治療薬として、漢方薬の効果が期待されています

●現在では、抑肝散(ヨクカンサン)をはじめとする漢方薬の効果が報告されています。

抑肝散は、伝統的に怒りや興奮を抑える効果が高い薬だと位置づけられていました。こうした抑肝散の効果を、徘徊・幻覚・睡眠障害等に応用して、その結果、周辺症状を改善し、日常生活活動を低下させない効果があることがわかってきました。

抑肝散は、徘徊、幻覚、睡眠障害などの問題行動だけを改善してくれる為に患者自身のQOL(生活の質)を落としてしまう事はありません。また、周辺症状は介護の上で大きな負担になっている事から、介護者にとってもかなりの救いになります…。

※ 認知症には、どのような漢方薬が使われているのでしょうか？

- 釣藤散(チョウトウサン)
- 黄連解毒湯(オウレンゲドクトウ)
- 当帰芍薬散(トウキシヤクヤクサン)

● アピックス介護事業部：居宅支援事業所より

※体調の不安定さが、気持ちにも影響を及ぼして、生活が不活発化・認知症が進行してきます。それにより、頭の働き・心のあり様も弱ってきますので積極的に、体を動かす様にして、認知症の周辺症状を改善して行きましょう。

・訪問時に、気軽に担当ケアマネにご相談下さい。

※レビー小体型認知症と漢方薬！

※アルツハイマー型、脳血管性認知症と並ぶ、3大認知症の1つに『レビー小体型認知症』があります。認知症の10%程を占めています。…

他の認知症と比べて、幻視や妄想が高い頻度で出現する事が大きな特徴で、この周辺症状を抗精神薬で取り除くのは、過敏な反応を示して病状が悪化する為に、治療が困難な難病でした。

ところが近年、「抑肝散(ヨクカンサン)」が幻視を解消する事がわかってきました。… また、継続的に服用する事により、殆どの例で幻視の再発が抑えられた事は、大きな進歩と言えるでしょう。

アピックス訪問介護はご存知ですか？

介護ヘルパーが訪問して…あなたの「わが家で暮らしたい」をかなえます。

・生活の様々な場面で身体介護・生活介護のサービスを提供いたします。

※訪問介護では、こんなサービスが受けられます。

- 掃除・洗濯・調理等の家事援助(買い物もOK)
- 入浴、清拭等の清潔の保持 ● 食事及び、排泄などの日常の世話(身体介護)

ご相談は、お気軽に！

アピックス訪問介護事業部までご連絡下さい。

・今後も介護に役立つ情報を発信していきます。